

令和 8 年 (2026 年) 10 月 29 日

保護者の皆様

札幌市立厚別南中学校

校長 児 玉 大

開校記念日についてのお知らせ

秋寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本校は令和 8 年 11 月 1 日（日）に、開校 39 年目の開校記念日を迎えます。昭和 63 年に開校し、昭和・平成・令和と歩みを重ね、今日を迎えることができますのも、保護者の皆様をはじめ地域社会の温かい御支援と御協力の賜物と、心より感謝申し上げます。

本年度の開校記念日につきましては日曜日と重なるため、特別な休日とはなりません。この機会に、御家庭におかれましても本校の歴史や歩みについて話題にいただければ幸いです。

今後とも、本校の教育活動への変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 開校記念日

令和 8 年 11 月 1 日（日）

2 その他

（1）開校記念日当日は通常の週末（日曜日）であり、振替休日はありません。

（2）本校のあゆみについては裏面を御覧ください。

校歌

作詞 多羅尾軍生
作曲 上元 芳男

一、雲とある山並み遙か

若人の望みは高く

新しい世紀を拓く

ひたすらな学びの道を

共に進もう 英知磨いて

われら

われらが厚別南中学校

二、幸満ちて馬場公園の

土薫る小草を藉けば

先人の昔を今に

われもまた心受け継ぎ

共に励もう 勇気新たに

われら

われらが厚別南中学校

三、フロンティア大札幌の

栄えあるおゝ副都心

ここに建つわれらが母校

たくましい心とからだ

共に輝く 明るい庭に

われら

われらが厚別南中学校

裏面もご覧ください。

厚別南中学校のあゆみ

信濃中と青葉中から生徒を受け入れ、白石区厚別町旭町987-369に開校しました。
当時は厚別区はまだなく、住所は白石区でした。

1988年度(昭和63年度)

4.7 第1回入学式(入学生徒数200名 生徒数590名 学級数15)

9.29 第1回学校祭

10.14 記念植樹 八重桜を5本植樹

11.12 第1回合唱コンクール

3.15 第1回卒業証書授与式(卒業生徒数192名)

1989年度(平成元年度)

1.7 新元号「平成」発表、昭和から平成に変わる

9.21 はまなす国体全校見学(厚別公園競技場)

11.6 白石区から厚別区に分区

※開校11年目～15年目は合唱コンクールを2日日程で行っていました。

全校生徒数が800人を超え、多い時で24学級ありました。

2004年度(平成16年度)

1.16 格技場(武道場)落成式

2005年度(平成17年度)

10.28 合唱コンクールにて3年生オリジナル曲「^{フィナーレ}最終章へ」を披露
(作詞:本校生徒 澤口さん、黒田さん、田中さん 作曲:山本登志一教諭)
※同年、生徒から歌詞を募集し、オリジナル曲「見上げると」も完成

2006年度(平成18年度)

4.7 第19回入学式にて「見上げると…最終章へ」披露

2007年度(平成19年度)

※開校20周年を記念して同窓会とPTAから柱時計を寄贈(現在2階廊下にあります)

2009年度(平成21年度)

※新型インフルエンザの世界的大流行により、合唱コンクール中止

2011年度(平成23年度)

6.6～9 震災の影響で修学旅行先を道東に変更して実施

10.18 第1回文化祭(～19日 含合唱コンクール)

2016年度(平成28年度)

6.21 芸術鑑賞教室(演劇ユニット イレブン☆ナイン)

2019年度(令和元年度)

4.1 新元号「令和」発表

5.1 年号が平成から令和に変わる

3.12 小学生学校見学や卒業式総練習は新型コロナウイルス感染症の拡大により中止

2020年度(令和2年度)

4.14～5.31 臨時休校(新型コロナの為)

6.1～6.12 少人数短時間登校(分散登校)

6.15 全体授業再開、部活動再開

※令和2年度、3年度ともに合唱コンクールは中止

2021年度(令和3年度)

※GIGAスクール構想によりタブレット端末(Chromebook)本格活用開始

2022年度(令和4年度)

10.28 厚南音楽祭(第1回あつおん!)

2023年度(令和5年度)

1.25 暴風雪のため臨時休校

※体育館照明LED化工事完了

2024年度(令和6年度)

4.9 第37回入学式(169名)…現3年生

2025年度(令和7年度)

4.9 第38回入学式(163名)…現2年生

※年度末にタブレット端末を全て入替

2026年度(令和8年度)

4.9 第39回入学式(191名)…現1年生

4.30 演劇鑑賞(ELEVEN NINES)

10.2 第16回文化祭「ストーリー」

10.30 あつおん!2026(第5回)



何もない所にショベルカーが入りました。

当時は校舎がここまででした



信濃中と青葉中から生徒を受け入れました。



靴もかばんも指定でした



校章のこころ



金色(勇気・正義)の横の形は、未来を切り拓いていくオノを、銀色(冷静・判断)の縦の形は、天に伸び大地に根をはる大樹のように育ち、世界にはばたく生徒になってほしい願いをあらわし、北海道の形もあわせてある。青色は、壮大な宇宙の色で理性や知性を、黄緑色は若さと健康を、緑色は、平和・愛情をあらわす。

全体の形としては、円の中に正六角形をとり、和・友情を基本にしている。一目で見るとシンプルで新設校の新鮮なイメージを大切にデザインした。